

ブログの紹介 (20240101-20240331)

2024年

- 3月31日 ジーテクトの統合報告書
- 3月31日 アネスト岩田の統合報告書
- 3月30日 レゾナックの知的財産分野への生成 AI 活用
- 3月30日 日本語と英語を併記した「特許庁ステータスレポート 2024」
- 3月29日 PATENTFIELD が生成 AI を活用した特許査読支援の新サービスを発表
- 3月28日 カプコン有価証券報告書
- 3月28日 知財実務オンライン「知財ガバナンスと生成 AI で変わってきた企業知財実務」
- 3月28日 セイコーエプソン有価証券報告書
- 3月27日 ロート製薬 統合レポート
- 3月27日 ナブテスコグループ統合報告書
- 3月26日 森永製菓グループ統合報告書
- 3月25日 審判実務者研究会報告書 2023 事例 2 (特許化学 1) 除くクレーム
- 3月24日 審判実務者研究会報告書 2023
- 3月23日 第 23 回知財投資・活用戦略の有効な開示及びガバナンスに関する検討会
- 3月23日 第 6 回 AI 時代の知的財産権検討会「AI 時代の知的財産権検討会 中間とりまとめ骨子(案)」
- 3月22日 サーチ漏れ、判断の均質性
- 3月21日 日本は生成 AI の業務活用において主要各国に先行 PWC 調査
- 3月20日 第 69 回文化審議会著作権分科会「AI と著作権に関する考え方」報告書
- 3月20日 知財実務オンライン：WEB3 分野における知財の留意点
- 3月19日 特許情報解析分野で生成 AI によって可能になったこと
- 3月18日 特許調査における特許文書の読み方～侵害予防調査を中心に～
- 3月17日 知財実務オンライン「未来の標準必須特許を考えよう -通信業界における特許の作り方-」
- 3月17日 AI 研究の最新動向と AI が社会に与えるインパクト
- 3月16日 AI が変える未来と知財
- 3月15日 特許調査の王道
- 3月14日 EU 議会が生成 AI を含む世界初の包括的な AI 規制法案を可決
- 3月14日 コア価値 (知財・無形資産) による共創
- 3月13日 生成 AI による著作権侵害の実例の集積
- 3月12日 CHATGPT-4 は日英翻訳において人的翻訳よりも高い翻訳精度
- 3月11日 画像生成 AI の著作権問題のわかりやすい解説
- 3月11日 令和 5 年税関における知的財産侵害物品差止 大阪税関では過去最高
- 3月10日 GPT-4 と CLAUDE3(OPUS) で特許の請求項を比較

- 3月10日 企業における生成AI活用：組織にあった導入の勘所
- 3月10日 CLARIVATE TOP 100 グローバル・イノベーター 2024 に日本企業 38 社が選出
- 3月 9日 国内外のAI ガバナンス動向の全体像
- 3月 9日 2023 年の国際特許出願件数 14 年ぶりの減少
- 3月 9日 教育機関 DX シンポでの生成AI に関する3つの発表
- 3月 8日 中国コンテンツ業界の最新事情
- 3月 7日 パターンで見る結合商標の類否～ 2つの視点から～
- 3月 7日 価値創造フォーラム 2024 「知的財産とデザインの融合」

- 3月 6日 なぜ引用発明の上位概念化が進歩性の否定に繋がるのか？

- 3月 6日 明治 「きのこの山 ワイヤレスイヤホン」模倣品
- 3月 5日 除くクレーム 令和5年（行ケ）第10011号「携帯端末の遠隔操作デバイス」事件
- 3月 5日 除くクレーム 令和5年（行ケ）第10046号「角栓除去用液状クレンジング剤」事件
- 3月 4日 IPナレッジカンファレンス FOR STARTUP 2024
- 3月 4日 知財実務オンライン 暗黙知をいかに形式知化するか？
- 3月 3日 AI とガバナンス 東京大学共同シンポジウム
- 3月 3日 生成AI の基礎と社会的影響が分かりやすい本「生成AI で世界はこう変わる」
- 3月 2日 AI と著作権に関する考え方について（素案）令和6年2月29日時点版
- 3月 2日 AI と著作権 東京大学共同シンポジウム
- 3月 1日 AI と著作権 現行規定の法解釈から立法論まで
- 3月 1日 AI コンピュート（計算処理能力）の必要性を誰もが過小評価している
- 2月29日 生成AI が変える仕事と産業の将来像予測
- 2月29日 ダイセルの防眩フィルム特許網
- 2月28日 TSMC 熊本工場は日本経済の墓標？
- 2月27日 「知的財産推進計画 2024」の策定に向けた意見募集
- 2月27日 生成AI（CHATGPT）が弁理士試験に挑戦
- 2月26日 AI 規制は有害な出力防止に絞り、情報解析の自由は堅持すべきか？
- 2月26日 銀行が無形資産に融資できるか
- 2月25日 第6期 知財AI 活用研究会・最終報告会 2024年3月1日
- 2月25日 生成AI がイノベーションと知財戦略強化にどう役立つか
- 2月24日 知財実務オンライン：「やめた方がいい知財活動」
- 2月23日 特許ライティングマニュアルの紹介
- 2月22日 生成AI が「発明構築」「特許調査」「特許明細書作成」に活用できるか
- 2月21日 日本知的財産仲裁センター「生成AI と知的財産」
- 2月20日 CHATGPT が社内であまり使われない本当の理由

- 2月20日 サマリアが2024年の開発ロードマップ公表
- 2月19日 NECの独自開発LLMで描く「生成AI」戦略の“勝ち筋”
- 2月19日 第5回 IP BASE AWARD 受賞者
- 2月18日 CHATGPTが新たなビジネスチャンスをもたらす可能性
- 2月18日 第6回日本オープンイノベーション大賞 酸化制御技術『MA-T SYSTEM®』
- 2月18日 知財実務オンライン：ディープテックスタートアップの特許戦略
- 2月17日 30年間ほぼゼロ成長という日本経済は世界的に見て「異常」
- 2月17日 産業競争力強化法等改正案（イノベーションボックス税制、特定中堅企業者など）

- 2月16日 中小企業こそいち早く生成AIを活用すべき

- 2月16日 USPTO AIが関与する特許の発明者に関する詳細なガイダンスを公表
- 2月16日 生成AI法規制に関する自民党の動き
- 2月15日 OPENAIを相手に起こした著作権侵害訴訟の行方
- 2月15日 JASRAC「AIと著作権」で著作権法の改定が必要と意見提出
- 2月14日 弁理士によるAIツールの適切な利活用を促すためのガイドライン
- 2月14日 知財実務オンライン「PATEPEDIAの世界へようこそ」
- 2月14日 進歩性の全論点+A、知財実務情報LAB.
- 2月13日 イオンが生成AI利用 商品開発など支援
- 2月13日 「AIと著作権に関する考え方について（素案）」への懸念
- 2月12日 GPTに頼れ、大規模言語モデルと弁理士の比較
- 2月12日 産官学の生成AI導入事例集
- 2月12日 GOOGLEの生成AIサービスで、BARDがGEMINIに
- 2月11日 「小さいLLM」という生成AI戦略で勝てるか？
- 2月11日 生成AIに関する2024年の見通し
- 2月11日 生成AIをアイデア創出に活用
- 2月10日 知財戦略の投資家対話への活用
- 2月10日 昨年8~9月で従業員1万人以上の日本企業では50%が生成AI導入済
- 2月10日 新聞協会が著作権法改正主張の意見書提出
- 2月 9日 日本ガイシとストックマークが独自生成AIで新規用途探索
- 2月 9日 古河電工 生成AIで技術資産を可視化
- 2月 8日 文系弁理士が特許実務をする強み
- 2月 8日 東北大学の生成AI業務実装
- 2月 7日 生成AIが企業の知財戦略を変える
- 2月 7日 タイ、ベトナム、インドネシアでは誤訳が致命傷になることも
- 2月 6日 経済安全保障推進法に基づく特許出願非公開制度

- 2月 5日 知財所得への優遇税制
- 2月 4日 知財実務オンライン：最終プロダクトの知財戦略・戦術
- 2月 4日 セキュリティ・クリアランス創設法案
- 2月 3日 「特許データベース・分析ソフト比較検討会」の録画
- 2月 3日 花王、茶カテキン飲料「ヘルシア」をキリンへ譲渡
- 2月 3日 技術者の特許に対する取り組みと知財部門との融合
- 2月 2日 「APPIA-ENGINE」で実現する新しい明細書作成
- 2月 2日 資本コストや株価を意識した経営の好事例 29 社
- 2月 1日 伝統的知財活動と現代的知財活動
- 1月31日 「何でもイノベーション」症候群
- 1月31日 トヨタグループビジョン「次の道を発明しよう」
- 1月30日 AI時代の知的財産権検討会（第5回）における残された論点について
- 1月30日 初心忘るべからず（30） 知財問題研究会への参加
- 1月29日 初心忘るべからず（29） 審判実務者研究会への参加
- 1月29日 非財務資本強化による価値創造経営の実現
- 1月28日 特許明細書を徹底的にレビューする配信
- 1月28日 初心忘るべからず（28） ナノセルロースフォーラム知財戦略ワーキンググループへの参加
- 1月28日 ユニクロが不正競争防止法で SHEIN を提訴
- 1月27日 知財実務オンライン：「令和5年不正競争防止法改正」
- 1月27日 初心忘るべからず（27） 業界の特許委員会への参加
- 1月26日 初心忘るべからず（26） 知的財産部長になって困ったこと
- 1月26日 グローバル知財戦略フォーラム 2024 視聴
- 1月25日 初心忘るべからず（25） 進歩性が争われた判決の研究
- 1月25日 特許から認証試験不正を見る視点
- 1月24日 初心忘るべからず（24） 知財高裁の進歩性判断の変化に対応した知財活動
- 1月23日 初心忘るべからず（23） 標準化特許の効果的な出願・権利化戦術
- 1月23日 パラメータ発明の進歩性
- 1月23日 日本が国家ブランド指数で世界トップ
- 1月22日 大学入試共通テスト 2024 を 3 種類の生成 AI に解かせた
- 1月22日 初心忘るべからず（22） 特許の質
- 1月21日 生成 AI を業務で日常使用は 3 割
- 1月21日 初心忘るべからず（21） 産学共同研究契約交渉の事例集
- 1月20日 テスラの特許戦略は合理的か？
- 1月20日 初心忘るべからず（20） 東北大学との産学連携

- 1月19日 初心忘るべからず(19) 鳥取大学との産学連携
- 1月19日 地政学リスクと知財戦略
- 1月18日 初心忘るべからず(18) 共同研究が成功した後の諸問題について
- 1月17日 初心忘るべからず(17) 共同開発研究を成功させる
- 1月17日 生成AIの著作物無断利用に現行著作権法解釈明確化で対応
- 1月16日 PBRが低い企業ほど「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を開示
- 1月16日 初心忘るべからず(16) 知財教育
- 1月15日 荏原製作所の知財ROI
- 1月15日 初心忘るべからず(15) 審決取消訴訟(当事者系)
- 1月14日 初心忘るべからず(14) 審決取消訴訟(査定系)
- 1月13日 日経平均7万円への3つのシナリオ
- 1月13日 初心忘るべからず(13) 審査官による判断のバラツキ
- 1月12日 知財実務オンライン:「内閣府知財事務局活動内容、大学知財ガバナンスガイドライン」
- 1月12日 初心忘るべからず(12) 面接審査
- 1月11日 「除くクレーム」と“進歩性” 知財実務情報LAB. 高石秀樹弁護士
- 1月11日 初心忘るべからず(11) 他社基本特許を基に独自技術を開発
- 1月10日 面接ガイドライン【特許審査編】改訂
- 1月10日 AI関連技術に関する事例の追加
- 1月10日 初心忘るべからず(10) 新市場創造と特許網構築
- 1月9日 月刊「パテント」誌の特集<生成AIと特許>
- 1月9日 初心忘るべからず(9) ロシアでの知財訴訟
- 1月8日 年報知的財産法 2023-2024
- 1月8日 初心忘るべからず(8) 初めての特許侵害訴訟提起
- 1月7日 初心忘るべからず(7) 先使用権
- 1月6日 初心忘るべからず(6) 特許査定率の向上に向けた取り組み
- 1月5日 初心忘るべからず(5) 特許重視戦略への転換
- 1月4日 初心忘るべからず(4) 初めての知財訴訟
- 1月3日 初心忘るべからず(3) 初めての機械系特許出願
- 1月2日 初心忘るべからず(2) 初めての特許網構築
- 1月1日 初心忘るべからず(1) 初めての特許出願